

議題 1 平成 29 年度事業報告について

事業報告書

(平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日まで)

1 廃棄物の円滑かつ適正処理について

県央地域 10 市町村から排出される一般廃棄物の広域処理及び公共関与事業による産業廃棄物処理については、自然環境及び生活環境の保全に留意しながら、搬入された廃棄物を円滑かつ適正に処理した。

2 安心・安全・安定したシステムの運用について

エコクリーンプラザみやぎの将来にわたる安心・安全・安定した廃棄物処理システムの運用について、万全の注意を払いながら、適切な管理体制の確立に努めた。

3 具体的な事業の取組について

(1) 一般廃棄物処理受託事業

県央地域の 10 市町村から排出される一般廃棄物の搬入量は、全体で 15 万 7,009 トンで前年度比 0.9% 減少した。このうち、可燃ごみは、13 万 7,901 トンで前年度比 0.8% 減少した。

また、焼却不適物の混入防止、ごみの減量化等を図るため、展開検査業務に取り組んだ。

(2) 産業廃棄物処理事業

産業廃棄物の搬入量は、廃プラスチック類の搬入量が増加したことにより、7,963 トンで前年度比 21.8% 増加、また処理料金収入は 1 億 8,445 万円で前年度比 27.8% 増加した。

(3) 環境学習啓発事業

環境学習施設を活用し、一般来館者や小中学生等を対象にした環境学習、環境啓発活動に積極的に取り組んだ。また、市町村や民間団体とも連携しながら「環境フェスタ夏・冬」のイベント開催、出前教室の実施等により、環境啓発及び広報・PR に努めた。

来場者数は 13,448 人で、前年度比 5.4% 減少した。

(4) 温浴施設管理運営等事業

エコクリーンほがらか湯及び芝生広場・サクラの園の管理運営並びにエコクリーンプラザみやざき内の植栽等の環境美化については、管理運営等を委託した特定非営利活動法人ほがらか会と連携し、地元住民に親しまれる施設として、質の向上に努めた。

エコクリーンほがらか湯及び芝生広場・サクラの園の利用者数は、12万2,127人で前年度比2.4%増加した。

4 業者への損害賠償請求訴訟について

平成22年4月28日に株式会社エイト日本技術開発(以下「日技」という。)及び三井住友・吉原・竹盛特定建設工事共同企業体(以下「三井JV」という。)に対して提起した損害賠償請求訴訟について、平成29年5月19日に第一審判決の言渡しがあり、請求の一部が認められた。公社はこの判決を不服とし、平成29年6月1日付けで控訴を提起した。

控訴審では、第1回口頭弁論及び弁論準備手続(平成29年度は3回)において公社の主張を陳述した。

<第一審判決の要旨>

ア 浸出水調整池破損

日技：賠償額727,472,466円(請求額1,203,950,923円)

三井JV：賠償額なし

イ 塩化物処理能力の不足

日技：賠償額375,452,131円(請求額705,379,165円)

5 理事会・評議員会の開催について

(1) 理事会の開催について

開催回数	8回
開催日時	平成29年 4月 1日(決議の省略による)
	平成29年 5月26日
	平成29年 5月31日
	平成29年 6月 1日(決議の省略による)
	平成29年 6月 7日(決議の省略による)
	平成29年 7月19日(決議の省略による)
	平成30年 3月 2日(決議の省略による)
	平成30年 3月26日

(2) 評議員会の開催について

開催回数	3回
開催日時	平成29年 6月 7日
	平成30年 3月22日
	平成30年 3月28日

事業報告附属明細書

1 平成29年度 エコクリーンプラザごみ搬入実績

市町村別一般廃棄物・産業廃棄物搬入量

種別		台数	搬入量 (t)	搬入量割合 (%)	
一般廃棄物	宮崎市	可燃ごみ	98,582	110,666	
		不燃ごみ	26,493	4,678	
		粗大ごみ	17,112	2,405	
		資源ごみ	16,150	10,504	
		その他	1,162	120	
	小計	159,499	128,373	77.81%	
	国富町	可燃ごみ	4,875	4,296	
		不燃ごみ	1,114	261	
		粗大ごみ	1,294	165	
		資源ごみ	1,006	598	
		その他	210	9	
	小計	8,499	5,328	3.23%	
	綾町	可燃ごみ	3,752	1,133	
		不燃ごみ	994	105	
		粗大ごみ	698	94	
		資源ごみ	491	168	
		その他	28	2	
	小計	5,963	1,502	0.91%	
	西都・児湯	可燃ごみ	3,698	21,806	
		不燃ごみ	0	0	
粗大ごみ		0	0		
資源ごみ		0	0		
その他		0	0		
小計	3,698	21,806	13.22%		
小計	177,659	157,009	95.17%		
産業廃棄物		6,445	7,963	4.83%	
合計		184,104	164,972	100.00%	

平成29年度開場日 323 日
 1日当たり 570 台
 511 t

2 一般廃棄物処理受託事業関係

年度別一般廃棄物搬入量

年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
可燃ごみ	95,074	132,308	129,291	128,514	138,602	141,952	143,766	145,775	140,780	139,898	140,740	139,055	137,901
不燃・粗大ごみ	5,311	5,887	7,174	6,228	6,463	6,428	6,359	7,191	7,218	6,933	7,247	7,526	7,708
資源ごみ	11,608	14,245	13,584	12,871	12,742	11,417	11,359	11,645	11,791	11,653	11,799	11,740	11,269
その他	135	178	187	184	183	167	160	153	137	137	153	145	131
合計	112,127	152,618	150,236	147,797	157,990	159,964	161,644	164,764	159,926	158,621	159,939	158,466	157,009

※平成17年度については、国富町、旧清武町、綾町、西都児湯環境整備事務組合は6月から、宮崎市は7月から搬入開始

3 産業廃棄物処理事業関係

年度別産業廃棄物搬入量

(単位:t)

年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
搬入量	1,275	7,308	9,357	7,371	6,675	6,778	3,748	4,986	3,962	6,825	6,955	6,537	7,963

(参考 上記のうち、自動車シュレッダーダスト)

年度	26年度	27年度	28年度	29年度
搬入量	2,102	1,167	158	116

4 環境学習啓発事業関係

年度別来場者数

(単位:人)

年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
見学者	5,491	11,869	10,476	8,221	7,104	5,393	8,655	10,245	10,106	9,438	8,904	9,016	9,448
環境フェスタ	—	—	—	—	—	600	1,100	2,200	3,000	3,300	3,100	5,200	4,000
合計	5,491	11,869	10,476	8,221	7,104	5,993	9,755	12,445	13,106	12,738	12,004	14,216	13,448

※平成17年6月以降の来場者数

※見学者には、出前教室及びイベントの出展に参加した見学者を含む。

※平成22年度は、5月26日から7月26日まで口蹄疫非常事態宣言を受け、62日間臨時休館

※環境フェスタは22年度から開催

5 温浴施設管理運営事業関係

年度別利用者数

(単位:人)

年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
ほがらか湯	—	—	44,779	91,931	102,402	87,177	106,707	102,553	105,012	108,623	114,319	116,192	118,141
芝生広場	—	—	316	860	2,231	1,204	1,153	1,872	1,296	1,913	1,786	3,037	3,986
合計	—	—	45,095	92,791	104,633	88,381	107,860	104,425	106,308	110,536	116,105	119,229	122,127

※平成19年12月オープン

※例年4月は焼却施設の全休炉により6日間の休館

※平成22年度は、5月26日から7月26日まで口蹄疫非常事態宣言を受け、62日間臨時休館